



地域包括 かこがわ便り

新年明けましておめでとうございます
本年も宜しくお願い申し上げます

氷丘地区老人クラブ研修会に参加しました



晴天の10月5日(月)、河原公民館において、「地域で取り組む認知症ケア」と題して、クラブ会員さん43名が早朝から集まり、熱心に聴講されました。

65歳以上の高齢者の4人に1人が認知症の可能性があるとの講話に、お互いに顔を見合わせて驚きあったり、脳に良い体操を見よう見まねで行ったり、あっという間に1時間の講義が終わりました。医療受診の仕方や、認知症チェックのできる場所や、また予防の仕方について様々な質問も出て、関心の深さを改めて

感じました。講義の内容をご家族やご友人にお伝えし、地域のリーダー役になって、認知症になられても暮らしやすい地域づくりを身近なところから実践していただきたいと締めくくられました。

RUNTOMORROW (RUN伴) ^{ランとも}

2015

10月18日(日) オレンジ色の一団が、街を楽しげに走り抜けたのをご存知ですか? 私どももRUNに参加させて頂きました。白い帽子です◎
マラソン日和の快晴の昼前、意気揚々と老いも若きも集い、目的に向けて気持ちを一つにして、野口町のせいりょう園から社会福祉協議会経由ニッケ加古川に襷をつなぎました。



北海道、北見市を7月に出発し、襷をリレーしながら南下、兵庫県には10月に到着。ゴールの九州、大牟田市まで、認知症の人や家族、支援者、一般の人が少しずつリレーをしながら一つの襷をつなぎあうイベントです。私たちが暮らす地域にはたくさんの認知症の方とその家族がいること、地域の中にはたくさんの仲間がいて力を貸してくれるということを知ってもらうこと、そして、認知症になっても安心して暮らしていける町を作るって大事なことでありませんか?

来年はみなさんふるって参加いたしましょう!

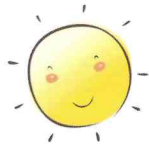


介護者のつどいリフレッシュバス旅行



10月8日に毎年恒例の介護者のつどいリフレッシュバス旅行を実施しました。今年の行き先は神戸市しあわせの村で、ユニバーサルデザイン(すべての人に利用しやすい設計)のスポットツアーに参加しました。村内を案内していただき、座ったまま作業ができる高さにつくられた花壇、誰にでもわかりやすいようにつくられた園内地図、高低2段階に設置された手すりなど、さまざまな工夫がなされていることを知ることができました。昼食は有馬温泉街に移動し、老舗旅館内の料亭で召し上がっていただきました。食後は温泉街でフリータイム♪お天気にもめぐまれ、みなさんお土産を買ったり、足湯につかったりと日頃の疲れを忘れてリフレッシュできたように感じました。

し、老舗旅館内の料亭で召し上がっていただきました。食後は温泉街でフリータイム♪お天気にもめぐまれ、みなさんお土産を買ったり、足湯につかったりと日頃の疲れを忘れてリフレッシュできたように感じました。



認知症キャラバン・メイト活動報告

10月～12月の間は、沢山のご依頼を頂き、様々な場所で「認知症サポーター養成講座」を開催しました。計303名もの、新たなサポーターが増えました。

介護サービス事業所や、地域のサロン、小学校から企業まで、多くの領域の団体まで認知症理解の輪が広がりつつあるように思います。これからも、どんどん啓発活動を行っていくためにも、共にキャラバンメイトとして活動して下さる仲間も募集しております。よろしくお願いいたします。

| | | |
|----------|-------------|------|
| ○10月 3日 | ホームケア関西 | 25名 |
| ○10月 6日 | しのはらふれあいサロン | 40名 |
| ○10月 21日 | 楠木平老人クラブ | 25名 |
| ○11月 9日 | 公衆歯科衛生士研究会 | 13名 |
| ○11月 18日 | 嶋里小学校 5年生 | 180名 |
| ○12月 9日 | ツクイ加古川町 | 10名 |
| ○12月 10日 | 藍澤証券株式会社 | 10名 |

ボランティアメッセ 2015



11月1日、肌寒い日でしたが「ボランティアメッセ2015」が福祉会館で開催され地域包括の看護師も参加させて頂きました。会場にはさまざまなボランティア団体や地域団体の活動紹介など会場内は外の空気とは違い熱気あふれていました。地域包括支援センターでは血圧、体脂肪、握力測定と脳の健康チェックを行い、90名の方に体験していただくことができました。皆さん健康のことや、認知症のことに関心が高く結果の説明に「かくれ肥満?」「運動頑張ります!」などの力強い声も飛び出していました。今後の健康の保持、増進、認知症の早期発見と治療に繋がる機会になればと感じます。

1市2町地域包括・兵庫県介護支援専門員協会

11月20日に播磨町いきいきセンターで、関西福祉大学の藤原先生をお招きし、「これからの地域ケア会議について」というタイトルで、地域ケア会議の目的や進め方についてご講演を頂きました。

参加されたケアマネジャーからは、「超高齢社会に向けて、介護保険だけでは対応できない事例も増加するので、これからは地域ケア会議を開催し、多職種で連携を図りたい」「もっとケアマネジャーのスキルを上げ、問題解決に取り組みたい」等の意見を頂戴しました。



サロン代表者研修会



12月4日、加古川市民会館に於いて「地域でとりくむ認知症予防～音楽やダンスで楽しむサロンづくり～」をテーマに研修会を開催いたしました。超高齢者社会を迎え地域に根付いたサロンの役割もますます期待されますので、全国を飛び回っている有名な講師3名の方をお招きし、講演やダンスセラピーをご指導いただきました。247名とたくさん集まれ、認知症予防についての関心の高さが伺えました。



初めは「ダンスをするの?」と皆さまとまどっておられました。楽しそうに体験され終始笑いの絶えない会場となりました。本日の研修の内容を地域に持ち帰って頂き楽しいサロン運営につながればと感じました。